## 工事の提出書類一覧の見直しに係るQ&A

受発注者双方の負担軽減及び効率化を図るため、工事関係提出書類の簡素化について、Q&Aとしてとりまとめたので、参考にしてください。

なお、「工事関係提出書類一覧」以外の書類は提出しない、求めないこととし、詳しくは、「工事関係提出書類一覧 | 及び「工事関係提出書類作成マニュアル | を参照してください。

ただし、諸法令上必要な手続きに係る書類の提出は、関係各所へ提出してください。

書類の簡素化を進める一方、工事に求める成果、品質の確保については、従前のとおりです。実施に当たっては、双方が相互に緊密な連携を図りながら協力し、公共工事の適正な実施が行われ、目的が達成するよう努めてください。

## Q1 工事請負契約書の提出時に提出するその他の書類は。

- A 1 「工事の施工に伴い第三者に及ぼした損害の補償に関する協定書」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第13条及び特定建設資材に係る分別解体等に関する省令第7条の規定による書面」は必須とし、「契約保証関係書類」及び「中間前払金・部分払選択届出書」は必要に応じて提出すること。
- Q2 現場代理人等の指名通知書は工事請負契約書第11条に通知とあるが、提出が必要か。
- A 2 建設業法第 2 6 条に基づき、主任技術者を置かなければならないことから、適切に配置出来ているかを確認するため、技術者資格証明書の写し・保険証を添えて通知すること。なお、通知は工事請負契約書第 1 条第 5 項に基づき書面により行うこと。

## Q3 請負代金内訳書は提出必須か。

- A3 工事請負契約書第3条第1項に基づき、工事関係提出書類一覧のとおりとし、提出すること。 なお、当初請負額1,000万円以上の工事については原則、発注時の積算内訳書に計上した項目での内訳を提示すること。
- Q4 着手届・工程表の提出は必要ないのか。
- A 4 工事関係提出書類一覧のとおりとし、不要な書類提出は要しない。従前の着手届・工程表は 廃止する。

## Q5 実施工程表も廃止か。

- A 5 工事請負契約書第3条第1項に基づき、工事関係提出書類一覧のとおりとし、提出すること。
- Q 6 建設業退職金共済組合掛金収納書以外の掛金収納書は提出不要か。

- A 6 岡山県土木工事共通仕様書1-1-1-42に基づき、提出は建設業退職金共済制度のみとし、中退共 等の提出は不要とする。
- Q7 下請負届出書の提出は必要か。
- A 7 赤磐市土木工事一般仕様書 2 3 項のとおり、下請負人選定一覧表届出書を提出すること。 なお、従前の下請届出書は廃止する。
- Q8 コリンズ(CORINS)の登録書類は提出か。
- A 8 岡山県土木工事共通仕様書1-1-1-42に基づき、提出は不要。監督員の確認を受けたうえ登録すること。
- Q9 施工計画書の提出時期は。
- A 9 岡山県土木工事共通仕様書1-1-1-8 に基づき、契約書に定める工事開始日後、工事着手日までの期間に提出すること。
- O 1 0 事前測量結果報告書の提出は必須か。
- A 1 0 岡山県土木工事共通仕様書 1-1-1-39 に基づき、工事関係提出書類一覧のとおりとし、提出すること。なお、建築工事については国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書 1.2.3 に基づくこと。
- Q 1 1 工事履行報告書は提出必須か。
- A11 工事請負契約書第12条第1項に発注者の請求があったときは報告しなければならないと あるので、必須ではない。なお、報告は工事請負契約書第1条第5項に基づき書面により行 うこと。
- Q12 工事関係提出書類一覧に完成写真が見当たらないが提出の必要はないか。
- A 1 2 岡山県土木工事共通仕様書 1-1-1-2、23.工事写真に基づき、工事現場写真帳と一緒に提出すること。
- Q13 建設副産物情報交換システム (COBRIS) の登録は提出か。
- Q13 赤磐市土木工事一般仕様書12項のとおり、最終請負金額100万円以上の全ての工事登録すること。提出の必要はない。
- Q14 工事関係提出書類一覧以外で必要な書類がある場合の、提出書類の取扱いは。
- A 1 4 発注者が、特記仕様書に必要書類を明記したものについては、受注者は岡山県土木工事共通仕様書 1-1-1-22 及び工事請負契約書第 1 条 5 項に基づき書面により行うこと。また、諸法

令上必要な手続きに係る書類は、関係各所へ提出すること。

- Q15 書類限定型検査対象書類は6項目のみか。
- Q15 受発注者双方の負担軽減及び効率化を図ることが目的のため原則6項目とする。ただし、 必要に応じて問い合わせ、確認を行う場合がある。